



南部水道企業団

2013年5月

Vol.

27

ちゅらみじ

八重瀬町・南風原町コミュニケーションペーパー

清ら水だより



八重瀬貯水タンク 南水組合
1963年8月17日



南水浄水場 南水組合設置 1963年04月

特集

50周年記念事業 50年のあゆみ

09

- | | |
|-----------------|--------------------|
| 01 企業長就任挨拶 | 12 水道週間 バスツアー参加者募集 |
| 03 平成25年度 予算公表 | 図画作品コンクール作品募集 |
| 06 平成24年 水質検査結果 | 13 下水道への接続のお願い |
| 07 50周年祝辞 | 15 あのまち、このまち |
| 11 企業団ニュース 議会情報 | 16 清ら水紀行 |

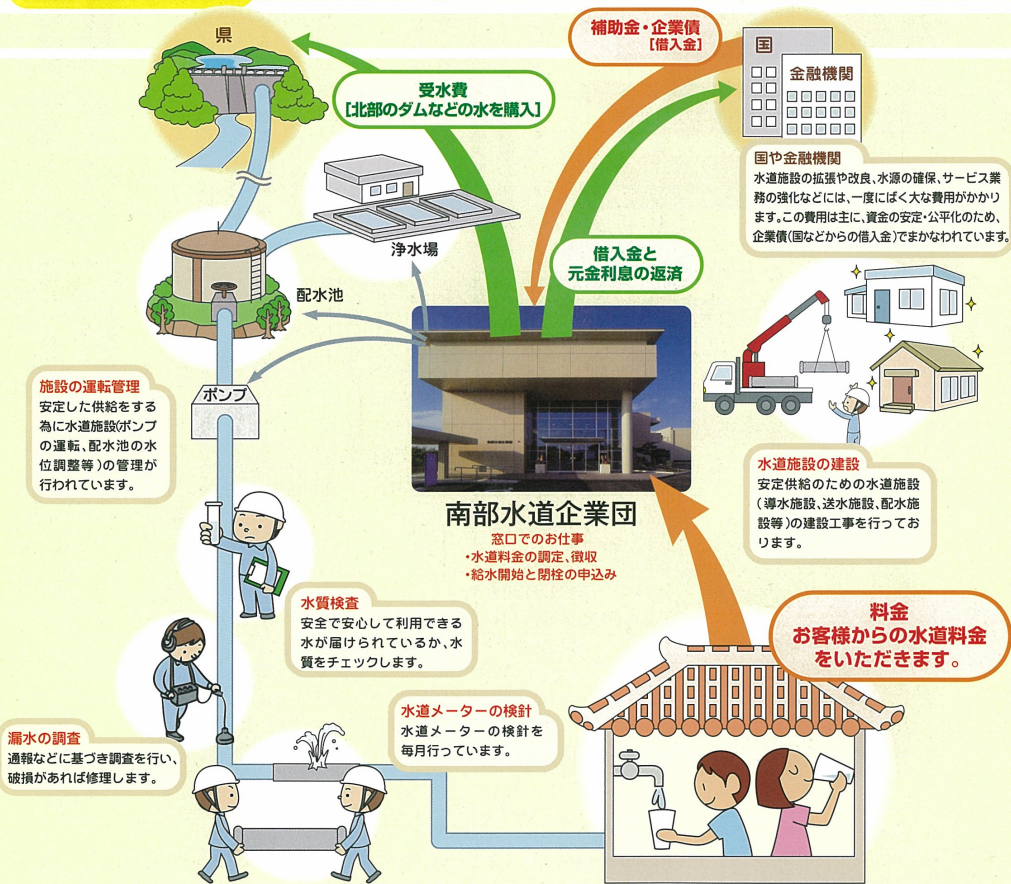
南部水道企業団の水道事業のしくみ

組織

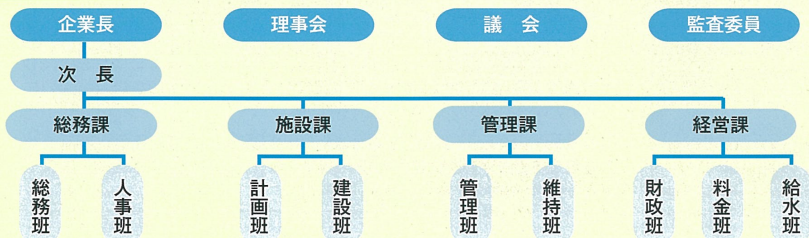
皆さんから頂いた水道料金が、事業の健全な経営を支えています

水道事業は「地方公営企業」として、独立採算で経営を行っています。一般行政のように税金を財源とするのではなく、事業に必要な経費は、原則として水道料金によってまかなわれています。しかし、水道施設の拡張整備及び改良等には、多くの費用が必要となり、この費用のほとんどは、企業債（国からの借入金）でまかなっており、元金に利息をつけて返済しながら、水道事業の健全な運営に努めています。

業務の流れ



組織図



企業長就任挨拶

南部水道企業団

あかみね つとむ
 企業長 赤嶺 勤



このたび、平成25年4月1日より第14代企業長に就任しました赤嶺と申します。就任に先立ち一言ご挨拶申し上げます。さて、水道はすべての住民サービスに欠くことのできない施設であることは言うまでもありません。水道事業者としては、水道が住民の日常生活に直結し、その健康を守るために欠くことのできないものであり、水道施設の清潔保持並びに適正かつ合理的な施設管理に努めてまいりたいと考えております。

一昨年に東北地方を震源地として発生しました、東日本大震災による爪痕は、2年を経過した現在に至っても色濃く残っており、災害に対する危機管理については住民の皆様様の生命を守るうえから最も重要課題であるものと思っております。私ども企業団においては、給水区域である南風原町及び八重瀬町の水道工事業者と水道災害応援協定を結び、災害時の迅速な支援関係を構築しております。また、頻発する大小の地震に備えるために、次年度から老朽化施設を計画的に耐震性のある管種へ更新してまいります。

次に経営面においては、企業団の主たる収入である給水収益にある南風原町及び八重瀬町の人口は増加してはいるものの、住民の皆様様の節水意識の浸透と節水型機器の普及などにより、依然として減少傾向に推移しております。費用については、業務執行の効率性を確保し、経費の節減に努めているところです。又、水道事業運営にあたっては、「安心・安全な水の安定供給」に努めると



握手を交わす(左)企業長 赤嶺氏(右)前企業長 多和田氏

もに、「効率的で健全な事業経営」に取り組んでまいります。

終わりに、私事で恐縮ですが30年有余南風原町役場職員として培ってきた知識と経験を、この南部水道企業団の発展に役立てていきたいと考えていると同時に、時代のニーズに応じた質の高い水道の提供を目標として、当企業団がますます発展していくために、住民の皆様からの意見や要望を取り入れ、南部水道企業団水道ビジョンで掲げております「住民とともに歩む水道」の基本理念の下、満足度の高い安心で快適な水を提供していくことを目指していきます。今後とも住民の皆様をはじめ関係各位のご理解とご協力をお願い申し上げます。就任の挨拶といたします。

予算公表

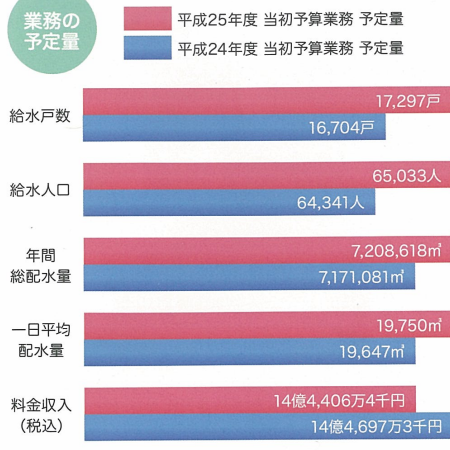
平成25年度
南部水道企業団の予算概要



業務の予定量

平成25年度の業務予定量は、給水戸数が17,297戸で、前年度当初予算に比べ593戸増加、給水人口についても65,033人で、前年度に比べ692人の増加を見込んでおります。年間総配水量は、7,208,618m³で前年度に比べ37,537m³の増加を見込んでおります。

しかしながら、水道使用料による給水収益については、一般家庭における節水意識の浸透や節水型機器の普及、事業所等の雨水再生利用等、使用形態の変化などが見られ、前年度に比べ、290万9千円減収の14億4,406万4千円(税込)を見込んでおります。



収益的収支(損益計算書へ)

収益的収支の総事業収益は、13億9,493万9千円(対前年度比0.13%減少)で、総事業費用は、13億4,694万5千円(対前年度比0.14%増加)となっており、総事業収益から総事業費用を差し引いた当年度純利益見込額は、4,799万4千円となります。

内 訳	予算額(税抜)
収入	13億9,493万9千円
給水収益	13億7,529万9千円
その他の営業収益	1,326万7千円
営業収益以外の収益	637万3千円
支出	13億4,694万5千円
人件費	1億7,206万7千円
動力費	3,330万5千円
薬品費	59万1千円
修繕費	6,031万6千円
委託料	8,198万円
その他の維持管理費	7,489万1千円
受水費	6億4,369万5千円
減価償却費	2億2,351万円
資産減耗費	670万4千円
支払利息	4,952万1千円
その他雑支出	36万5千円
当年度純利益	4,799万4千円

その他の営業収益:主に下水道の徴収事務受託料、消火栓の維持管理負担金、公共工事などで廃止となる施設の補償金などがあります。

営業収益以外の収益:預金利息、料金の督促料や延滞金、メータの再評価による資産の増額分などが含まれます。

動力費:浄水場、ポンプ場などの運転にかかる費用です。

薬品費:原水から安全な水道水をつくるために必要な薬品を購入します。

修繕費:施設や備品の補修にかかる費用です。

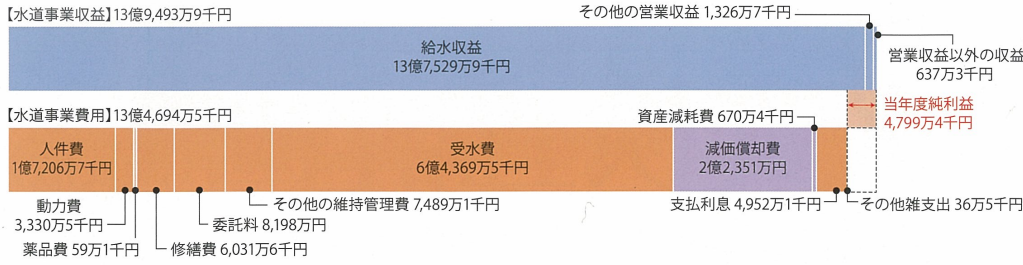
委託料:人件費経費削減が期待できる分野で、専門技術を持った民間企業などへの業務委託をする為の費用です。

その他の維持管理費:燃料費、光熱費、備品・消耗品などが含まれます。

減価償却費:施設や備品などの資産価値が減少していく金額を費用化したものです。現金の支出を伴わない費用です。

資産減耗費:使用不能などにより処分した資産の残った資産価値を減額する現金支出を伴わない費用と、その資産を解体、撤去、処分する現金支出の伴う費用があります。

受水費:県企業局から水を購入するための費用です。



資本的収支

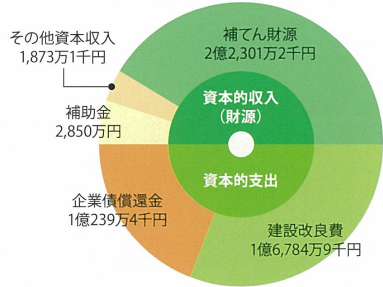
資本的収入としては、国庫補助事業に係る補助金2,850万円、その他の資本的収入1,873万1千円で総額4,723万1千円を見込んでおります。

資本的支出としては、建設改良費1億6,784万9千円、企業償還金1億2,394万4千円の総額2億9,183万3千円となっております。

建設改良費のうち国庫補助事業は、配水管布設工事(八重瀬町伊弉土地区画整理地区、南風原町津嘉山北土地区画整理地区及び山川地区内の延長約2,500m)を総工事費5,700万円で見込んでおります。また、単独事業は、国道及び県道の改良工事に伴う配水管布設工事、未整備地区の配水管布設工事、消火栓設置工事を事業費9,134万9千円にて予定しております。

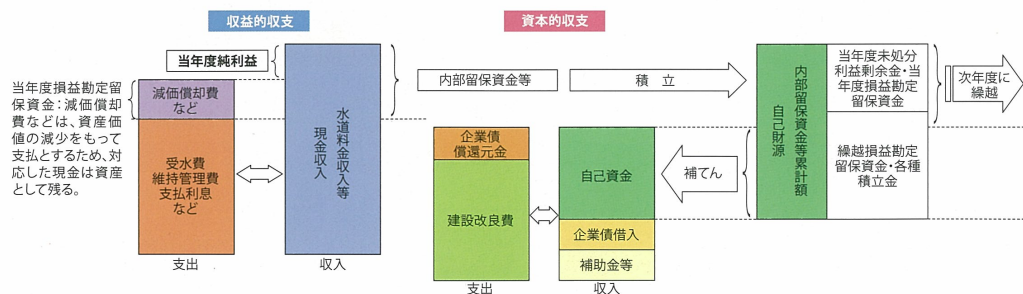
資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額2億2,301万2千円は当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額567万7千円と減価積立金4,915万3千円及び過年度分損益勘定留保資金1億6,818万2千円を補てんすることとなります。

内 訳	予算額(税込)
収入	4,723万1千円
補助金	2,850万円
その他資本収入	1,873万1千円
支出	2億7,024万3千円
建設改良費	1億6,784万9千円
企業償還金	1億2,394万4千円
収支差引	2億2,301万2千円
補てん財源	2億2,301万2千円
当年度消費税及び地方消費税資本的収支調整額	567万7千円
減価積立金	4,915万3千円
過年度分損益勘定留保資金	1億6,818万2千円



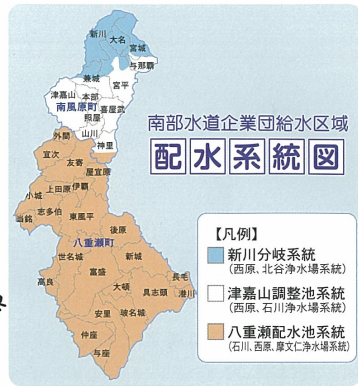
平成25年度の水道事業運営にあたっては、前年度に引き続き「安心・安全な水の安定供給」に努めるとともに、「効率的で健全な事業経営」に継続して取り組んでまいります。

資金の流れ図



水質検査結果

「平成24年度水質検査計画」に基づき各配水系統 (新川分岐系統、津嘉山調整池系統、八重瀬配水池系統) の水質検査結果を公表します。



【水質基準項目】

分類等	項目名	基準値	浄水		
			(新川分岐系統)	(津嘉山調整池系統)	(八重瀬配水池系統)
病原生物の指標	1 一般細菌	100個/ml以下	0	0	0
	2 大腸菌	検出されないこと	不検出	不検出	不検出
	3 カドミウム及びその化合物	0.003mg/l以下	0.0001未満	0.0001未満	0.0001未満
	4 水銀及びその化合物	0.0005mg/l以下	0.00005未満	0.00005未満	0.00005未満
	5 セレン及びその化合物	0.01mg/l以下	0.001未満	0.001未満	0.001未満
	6 鉛及びその化合物	0.01mg/l以下	0.001未満	0.001未満	0.001未満
	7 ヒ素及びその化合物	0.01mg/l以下	0.001未満	0.001未満	0.001未満
	8 六価クロム化合物	0.05mg/l以下	0.005未満	0.005未満	0.005未満
	9 シアン化物イオン及び塩化シアン	0.01mg/l以下	0.001未満	0.001未満	0.001未満
	10 硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	10mg/l以下	0.10	0.08	2.23
重金属/無機物	11 フッ素及びその化合物	0.8mg/l以下	0.05未満	0.05未満	0.05未満
	12 ホウ素及びその化合物	1.0mg/l以下	0.016	0.016	0.021
	13 四塩化炭素	0.002mg/l以下	0.0001未満	0.0001未満	0.0001未満
	14 1,4-ジオキサン	0.05mg/l以下	0.005未満	0.005未満	0.005未満
	15 1,2-ジクロロエチレン及び1,1,2-ジクロロエチレン	0.04mg/l以下	0.0001未満	0.0001未満	0.0001未満
	16 ジクロロメタン	0.02mg/l以下	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満
	17 テトラクロロエチレン	0.01mg/l以下	0.0001未満	0.0001未満	0.0001未満
	18 トリクロロエチレン	0.01mg/l以下	0.0001未満	0.0001未満	0.0001未満
	19 ベンゼン	0.01mg/l以下	0.0001未満	0.0001未満	0.0001未満
	20 塩素酸	0.6mg/l以下	0.06未満	0.06未満	0.06未満
健康に関する項目	21 クロロ酢酸	0.02mg/l以下	0.001未満	0.001未満	0.001未満
	22 クロロホルム	0.06mg/l以下	0.005	0.004	0.005
	23 ジクロロ酢酸	0.04mg/l以下	0.002	0.002	0.002
	24 ジブromクロロメタン	0.1mg/l以下	0.019	0.019	0.024
	25 臭素酸	0.01mg/l以下	0.001未満	0.001未満	0.001未満
	26 総トリハロメタン	0.1mg/l以下	0.044	0.043	0.055
	27 トリクロロ酢酸	0.2mg/l以下	0.001未満	0.001未満	0.001未満
	28 ブロモジクロロメタン	0.03mg/l以下	0.012	0.012	0.014
	29 プロモホルム	0.09mg/l以下	0.007	0.007	0.01
	30 ホルムアルデヒド	0.08mg/l以下	0.001未満	0.001未満	0.001未満
消毒副生成物	31 亜鉛及びその化合物	1.0mg/l以下	0.005未満	0.005未満	0.005未満
	32 アルミニウム及びその化合物	0.2mg/l以下	0.035	0.031	0.026
	33 鉄及びその化合物	0.3mg/l以下	0.03未満	0.03未満	0.03未満
	34 銅及びその化合物	1.0mg/l以下	0.001未満	0.001未満	0.001未満
	35 ナトリウム及びその化合物	200mg/l以下	17.0	17.1	23.1
	36 マンガン及びその化合物	0.05mg/l以下	0.001未満	0.001未満	0.001未満
	37 塩化物イオン	200mg/l以下	32.2	31.7	37.1
	38 カルシウム、マグネシウム等(硬度)	300mg/l以下	34	32	121
	39 蒸発残留物	500mg/l以下	107	104	216
	40 陰イオン界面活性剤	0.2mg/l以下	0.02未満	0.02未満	0.02未満
水道水が有すべき性状に関する項目	41 ジェオスミン	0.00001mg/l以下	0.000003	0.000002	0.000001未満
	42 2-メチルイソボルネオール	0.00001mg/l以下	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満
	43 非イオン界面活性剤	0.02mg/l以下	0.005未満	0.005未満	0.005未満
	44 フェノール類	0.005mg/l以下	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満
	45 有機物(全有機炭素(TOC)の量)	3mg/l以下	0.8	0.6	0.8
	46 pH値	5.8以上8.6以下	7.5	7.5	7.6
	47 味	異常でないこと	異常なし	異常なし	異常なし
	48 臭気	異常でないこと	異常なし	異常なし	異常なし
	49 色度	5度以下	1未満	1未満	1未満
	50 濁度	2度以下	0.1未満	0.1未満	0.1未満

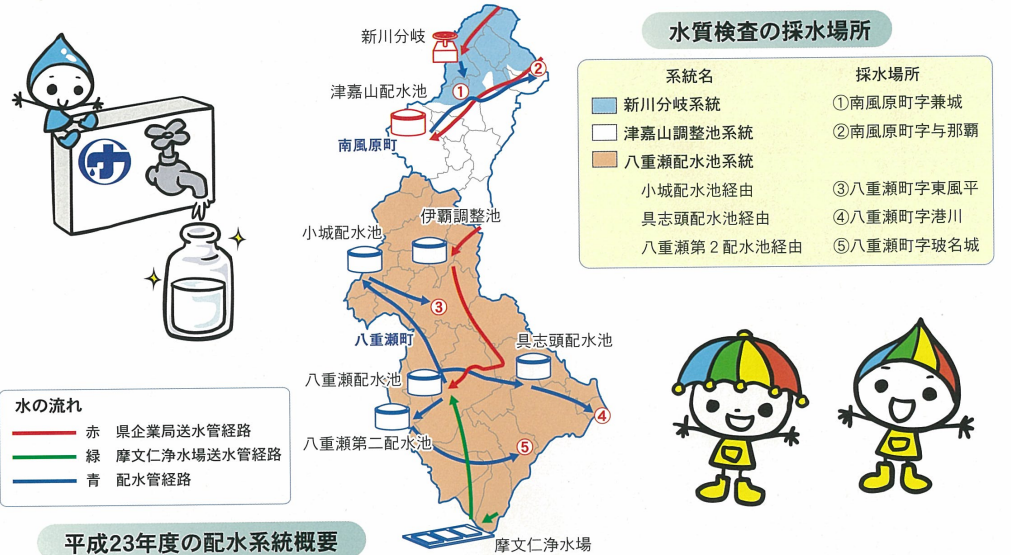
水質検査計画 (概要版)

南部水道企業団では、水道法第20条に基づく水質基準に係る水質検査を、毎年度水質検査計画を策定し実施しています。

この水質検査計画は、採水場所の選定(各系統から1地点以上、それぞれの系統の水質を代表できる地点:系統の末端)や、すべての水質基準項目について、原水の自然的、社会的要因や浄水処理、送配水の薬品・資材などを勘案した検査頻度を設定したものです。

ここでは、採水地点と各系統の概要を紹介します。各地点の検査頻度や基準値超過時の対応など詳しくは南部水道企業団のホームページに掲載しました「平成25年度水質検査計画」をご覧ください。

ホームページアドレス >>> <http://nanbusuido.jp>



平成23年度の配水系統概要

配水系統項目	八重瀬配水池		津嘉山調整池		新川分岐	
	摩文仁浄水場、(企)石川・西原浄水場系(混合水)		(企)石川・西原浄水場系		(企)石川・北谷浄水場系	
1日平均配水量 (m ³ /日)	自己水 (摩文仁浄水場) 2,600	伊覇調整池(企)石川 (西原浄水場系) 6,018	6,175		5,019	
混合率 (%)	8,618		県企業局水	100%	県企業局水	
	自己水(摩文仁浄水場) 30.2%				石川:83.3% 西原:16.7%	
配水量構成比 (%)	43.5		31.17		25.33	
採水地点	八重瀬町字破名城、八重瀬町字港川、八重瀬町字東風平		南風原町字宮平		南風原町字兼城	

※各系統の混合率は、それぞれの浄水場の運転状況や他市町村の需要により変化します。



八重瀬町長
南部水道企業団理事
比屋根 方次

南部水道企業団創立50周年記念に当たり、一言ごあいさつ申し上げます。

戦後67年、祖国復帰40年の今年、創立50周年の節目を迎えることは非常に感慨深い思いがあります。焦土と化した故郷の復興が少し落ち着き始めた昭和30年代に入り、簡易水道施設整備が始まりました。昭和33年2月、本島南部9カ町村を主体として、南部地区水道推進期成会が組織され、昭和37年12月には当時の具志頭村、東風平村、大里村、南風原村により南部地区東部上水道組合が設立され、昭和47年5月15日の祖国復帰に伴い、名称の変更及び市町村組合として現在の南部水道企業団となりました。

今日では、どこの家庭でも水道の蛇口をひねれば、いつでもお水が使えることが当たり前のことになっていますが、これもひとえに先達の皆様の知恵と努力、そして融和の精神の賜と衷心より感謝申し上げます。

私たち八重瀬町も、旧東風平町、旧具志頭村が合併して7年が経過しようとしています。平成21年に策定しました第一次八重瀬町総合計画の将来像「大地の活力とうまみちの魂が創りだす自然共生の清らまち」の実現に向け様々な施策を展開しておりますが、町民が安心して暮らすためには、安心して飲める飲料水、生活用水の安定供給が不可欠であり、南部水道企業団が担う責任と使命の重大さに対しましては、常日頃より深く認識しており感謝の念に堪えません。

また、東部地区では区画整備事業も完了に近づき、個人住宅や共同住宅の建築が進み、それに伴い商業施設も充実しつつあり、今後とも災害に強く環境にやさしい水道をめざし、町の施策とも協調を図りながら進めてまいります。

結びに、南部水道企業団が創立50周年を契機に益々ご発展されますことと併せて関係各位のご健勝、ご活躍を祈念申し上げます。ご挨拶といたします。



南風原町長
南部水道企業団理事
城間 俊安

この度、南部水道企業団におかれましては、創立50周年という意義深い節目の年を迎えられますことを心からお祝い申し上げます。

振り返りますと、貴企業団の前身であります南部地区東部水道組合が、昭和37年12月1日設立許可されて以来半世紀に亘り、給水区域内住民皆様の日常生活、及び社会経済活動の向上発展のため安心・安全な水道水の供給と水道事業の健全運営を図ってこられましたことは、歴代役員員の献身的なご尽力と貴企業団のご努力の賜物であり、心から深く敬意を表する次第であります。

この50年間の社会経済情勢を顧みますと高度経済成長期を経て、2度のオイルショック、円高不況や、バブル経済の崩壊、さらには未曾有の被害をもたらした東日本大震災がありました。

このような厳しい状況の中、貴企業団におかれましては、安全で良質な水道水を安定的に供給していくために、水道施設耐震化の推進、老朽施設の計画的な更新、水質管理の徹底、危機管理体制の強化等の対策に取り組んでおられる事に対し、深甚なる感謝の意を表する次第であります。

本町におきましては、都市化の進展が見られる中、「環境と共生する美しい住みよいまちづくり」を推進しているところであり、今後とも貴企業団におかれましては、水道水の安定供給のため、不断の努力を怠ることなく、日々精進していくことを願うものであります。

結びに、この記念すべき50周年を契機に、南部水道企業団の更なる発展並びに、関係各位のご健勝とご活躍を祈念申し上げます。お祝いのことばといたします。



南部水道企業団議会議長
大城 真孝

南部水道企業団創立50周年として、お祝い申し上げます。

南部水道企業団水道事業については、財政上の負担が大きく各町村が単独で運営していくことは困難であることから、当該南部地区内にて隣接する具志頭村、東風平村、大里村及び南風原村が協議して琉球政府に認可申請書を提出し、昭和37年12月1日付で事業認可を取り付け、南部地区東部上水道組合が創立されました。昭和47年5月15日に沖縄県が本土復帰したことに伴い、地方自治法第284条の規定に基づく組織する公共団体の一部事務組合として位置付けられ、南部水道企業団に改称されました。以来、東風平村が昭和54年10月1日に、翌年4月1日には南風原村の町制移行、又、平成18年1月1日には企業団を組織する町村の枠内外での合併があり、企業団を組織する地方公共団体は、南風原町、八重瀬町及び南城市大里となりましたが、平成20年4月1日付で南城市大里が企業団組織を脱退し、現在は南風原町及び八重瀬町の2町で組織する企業団となりました。また、平成22年2月1日から新庁舎において業務が開始され、地域をはじめ住民の皆様への水道事業サービスが一段と向上されるものと期待されます。

これまで築いてこられた業績を深く心に留め、ライフラインとしての社会的役割を再認識し、尚一層業務の効率的運営と住民ニーズに応えられるよう水道事業に従事される職員をはじめ関係各位にお願い申し上げます。

結びに、南部水道企業団のますますの発展と関係各位のご健勝とご活躍を心から祈念申し上げます。ごあいさつといたします。



南部水道企業団 第13代企業長
多和田 眞次

昭和37年12月1日に南部地区東部上水道組合が創立されてから50年の歳月が流れました。昭和47年の本土復帰に伴い南部水道企業団と改称、その後の町制施行、町村合併により現在の構成団体は南風原町及び八重瀬町の2町となり、給水人口は約6万4千人、一日平均給水量は約2立方メートルとなっています。

創立当初、ワキヤー水源から始めた水道も給水戸数が増えたため、当時米軍が使用していたギーザ水源の余剰水の開発及び水道公社からの分水など水源開発を優先して進めました。その後も国・県の水源開発等により、平成6年以降現在まで18年余、給水制限も無く安定給水が続いています。

昭和46年5月に起こった地下水のPCP汚染事故は、汚染物質そのものも特異なものであり、他に類を見ないような水質事故でもありました。

有取率については昭和50年代中ごろまでは65%前後と大変悪い状況でしたが、給水区域のブロック化を導入し、漏水多発区域の配水管から順次全面的な整備を進めた結果、有取率も向上、平成12年度以降は95%前後を維持している状況です。

摩文仁浄水場系給水区域と沖縄県企業局からの分水給水区域との水質の硬度の差につきましては、摩文仁浄水場の処理水と企業局水を八重瀬配水池で混合することで、硬度の低減化を図ってきました。

当企業団では平成23年3月の東日本大震災を機に施設の見直しをおこなった結果、水道施設の耐震化、老朽化施設の更新、危機管理体制の強化など、多くの課題が生じています。また、全国的に少子高齢化の影響で人口も減少していく中、当企業団の給水区域においても給水収益の伸びが低迷している状況です。

このような中、創立50周年という節目を機に、当企業団では諸課題の再認識と、水道ビジョン「住民とともに歩む水道」の基本理念のもと、経営の健全化を推進し、「安全、安心な水道」の構築へ向けて今後も諸施策を推進してまいります。

記念式典・祝賀会

昭和37年12月に当時の具志頭村、東風平村、大里村、南風原村へ給水のために創立し、現在、南風原町と八重瀬町を給水区域とし50周年の節目を迎えることができました。

平成25年2月15日に南風原町の南風原中央公民館で記念式典を開催しました。沖縄県内の水道事業者や関係者の方々と南部水道企業団の水道事業における給水地域まで水を届けるために尽力された方々を表彰しました。式典で、今後も経営の健全化を推進し、安全・安心な水道の構築にむけて水道事業をより住民とともに歩む水道を基本とし、安定供給に取り組むことを務めてまいります。

式典

式次第

- 一、開式の辞
- 一、式辞
- 一、挨拶
- 一、来賓挨拶
- 一、経過報告
- 一、表彰
- 一、受賞者代表謝辞
- 一、閉式の辞



左から：南部水道企業団 総務課長 兼城 純、次長 玉城 秀樹、企業長 多和田 眞次



左から：南風原町長 城間 俊安、八重瀬町長 比屋根 方次、沖縄県環境生活部長 下地 寛（代読：沖縄県環境生活部 県民生活統括監 松川 満）、日本水道協会沖縄県支部長 翁長 雄志（代読：那覇市上下水道局局長 宮里 千里）



来賓挨拶



受賞者代表挨拶
徳元 武一



祝賀会

乾杯
南部水道企業団議会議長
大城 真孝



獅子舞

水汲みま一小

創立50周年記念事業

昭和37年（1962年）12月1日、具志頭村、東風平村、大里村、南風原村の協議により南部地区東部上水道組合が創立され、平成24年12月で50周年を迎えることとなりました。この節目の年にあたり次の記念事業を実施しました。

記念植樹

平成25年1月17日、企業団庁舎及び富盛配水池敷地内に於いてヒカンザクラとクメザクラ25本を記念植樹、また、旧庁舎敷地にあったヒカンザクラ2本を新庁舎敷地内へ移植。



座談会

平成24年3月2日（金）、南部水道企業団創立50周年を迎えるにあたり、「企業団の歴史を振り返って」と題して、OB職員を交えて座談会を開催。



創立50周年記念誌の発行

平成24年1月23日誌編集委員会を発足。（委員長に次長、委員に各課長、人事班長及び広報公聴委員会委員）平成25年2月に記念誌を発行。



武の舞

八重瀬町志多伯伝統文化保存会／南風原・八重瀬若手芸能有志

企業団の主なできごと 一般の主なできごと 企業団のあゆみ

年次	企業団の主なできごと	一般の主なできごと	企業団のあゆみ
2012 平成24年	12月1日 創立50周年記念式典・祝賀会開催	12月22日 南風原町議会定例会で南風原町議会議員選挙の議決	1958 昭和33年 南風原町議会議員選挙の議決
2011 平成23年	12月1日 創立50周年記念式典・祝賀会開催	12月22日 南風原町議会定例会で南風原町議会議員選挙の議決	1959 昭和34年 南風原町議会議員選挙の議決
2010 平成22年	12月1日 創立50周年記念式典・祝賀会開催	12月22日 南風原町議会定例会で南風原町議会議員選挙の議決	1960 昭和35年 南風原町議会議員選挙の議決
2009 平成21年	12月1日 創立50周年記念式典・祝賀会開催	12月22日 南風原町議会定例会で南風原町議会議員選挙の議決	1961 昭和36年 南風原町議会議員選挙の議決
2008 平成20年	12月1日 創立50周年記念式典・祝賀会開催	12月22日 南風原町議会定例会で南風原町議会議員選挙の議決	1962 昭和37年 南風原町議会議員選挙の議決
2007 平成19年	12月1日 創立50周年記念式典・祝賀会開催	12月22日 南風原町議会定例会で南風原町議会議員選挙の議決	1963 昭和38年 南風原町議会議員選挙の議決
2006 平成18年	12月1日 創立50周年記念式典・祝賀会開催	12月22日 南風原町議会定例会で南風原町議会議員選挙の議決	1964 昭和39年 南風原町議会議員選挙の議決
2005 平成17年	12月1日 創立50周年記念式典・祝賀会開催	12月22日 南風原町議会定例会で南風原町議会議員選挙の議決	1965 昭和40年 南風原町議会議員選挙の議決
2004 平成16年	12月1日 創立50周年記念式典・祝賀会開催	12月22日 南風原町議会定例会で南風原町議会議員選挙の議決	1966 昭和41年 南風原町議会議員選挙の議決
2003 平成15年	12月1日 創立50周年記念式典・祝賀会開催	12月22日 南風原町議会定例会で南風原町議会議員選挙の議決	1967 昭和42年 南風原町議会議員選挙の議決
2002 平成14年	12月1日 創立50周年記念式典・祝賀会開催	12月22日 南風原町議会定例会で南風原町議会議員選挙の議決	1968 昭和43年 南風原町議会議員選挙の議決
2001 平成13年	12月1日 創立50周年記念式典・祝賀会開催	12月22日 南風原町議会定例会で南風原町議会議員選挙の議決	1969 昭和44年 南風原町議会議員選挙の議決
2000 平成12年	12月1日 創立50周年記念式典・祝賀会開催	12月22日 南風原町議会定例会で南風原町議会議員選挙の議決	1970 昭和45年 南風原町議会議員選挙の議決
1999 平成11年	12月1日 創立50周年記念式典・祝賀会開催	12月22日 南風原町議会定例会で南風原町議会議員選挙の議決	1971 昭和46年 南風原町議会議員選挙の議決
1998 平成10年	12月1日 創立50周年記念式典・祝賀会開催	12月22日 南風原町議会定例会で南風原町議会議員選挙の議決	1972 昭和47年 南風原町議会議員選挙の議決
1997 平成9年	12月1日 創立50周年記念式典・祝賀会開催	12月22日 南風原町議会定例会で南風原町議会議員選挙の議決	1973 昭和48年 南風原町議会議員選挙の議決
1996 平成8年	12月1日 創立50周年記念式典・祝賀会開催	12月22日 南風原町議会定例会で南風原町議会議員選挙の議決	1974 昭和49年 南風原町議会議員選挙の議決
1995 平成7年	12月1日 創立50周年記念式典・祝賀会開催	12月22日 南風原町議会定例会で南風原町議会議員選挙の議決	1975 昭和50年 南風原町議会議員選挙の議決
1994 平成6年	12月1日 創立50周年記念式典・祝賀会開催	12月22日 南風原町議会定例会で南風原町議会議員選挙の議決	1976 昭和51年 南風原町議会議員選挙の議決
1993 平成5年	12月1日 創立50周年記念式典・祝賀会開催	12月22日 南風原町議会定例会で南風原町議会議員選挙の議決	1977 昭和52年 南風原町議会議員選挙の議決
1992 平成4年	12月1日 創立50周年記念式典・祝賀会開催	12月22日 南風原町議会定例会で南風原町議会議員選挙の議決	1978 昭和53年 南風原町議会議員選挙の議決
1991 平成3年	12月1日 創立50周年記念式典・祝賀会開催	12月22日 南風原町議会定例会で南風原町議会議員選挙の議決	1979 昭和54年 南風原町議会議員選挙の議決
1990 平成2年	12月1日 創立50周年記念式典・祝賀会開催	12月22日 南風原町議会定例会で南風原町議会議員選挙の議決	1980 昭和55年 南風原町議会議員選挙の議決
1989 平成1年	12月1日 創立50周年記念式典・祝賀会開催	12月22日 南風原町議会定例会で南風原町議会議員選挙の議決	1981 昭和56年 南風原町議会議員選挙の議決
1988 昭和63年	12月1日 創立50周年記念式典・祝賀会開催	12月22日 南風原町議会定例会で南風原町議会議員選挙の議決	1982 昭和57年 南風原町議会議員選挙の議決
1987 昭和62年	12月1日 創立50周年記念式典・祝賀会開催	12月22日 南風原町議会定例会で南風原町議会議員選挙の議決	1983 昭和58年 南風原町議会議員選挙の議決
1986 昭和61年	12月1日 創立50周年記念式典・祝賀会開催	12月22日 南風原町議会定例会で南風原町議会議員選挙の議決	1984 昭和59年 南風原町議会議員選挙の議決
1985 昭和60年	12月1日 創立50周年記念式典・祝賀会開催	12月22日 南風原町議会定例会で南風原町議会議員選挙の議決	1985 昭和60年 南風原町議会議員選挙の議決
1984 昭和59年	12月1日 創立50周年記念式典・祝賀会開催	12月22日 南風原町議会定例会で南風原町議会議員選挙の議決	1986 昭和61年 南風原町議会議員選挙の議決
1983 昭和58年	12月1日 創立50周年記念式典・祝賀会開催	12月22日 南風原町議会定例会で南風原町議会議員選挙の議決	1987 昭和62年 南風原町議会議員選挙の議決
1982 昭和57年	12月1日 創立50周年記念式典・祝賀会開催	12月22日 南風原町議会定例会で南風原町議会議員選挙の議決	1988 昭和63年 南風原町議会議員選挙の議決
1981 昭和56年	12月1日 創立50周年記念式典・祝賀会開催	12月22日 南風原町議会定例会で南風原町議会議員選挙の議決	1989 昭和64年 南風原町議会議員選挙の議決
1980 昭和55年	12月1日 創立50周年記念式典・祝賀会開催	12月22日 南風原町議会定例会で南風原町議会議員選挙の議決	1990 昭和65年 南風原町議会議員選挙の議決
1979 昭和54年	12月1日 創立50周年記念式典・祝賀会開催	12月22日 南風原町議会定例会で南風原町議会議員選挙の議決	1991 昭和66年 南風原町議会議員選挙の議決
1978 昭和53年	12月1日 創立50周年記念式典・祝賀会開催	12月22日 南風原町議会定例会で南風原町議会議員選挙の議決	1992 昭和67年 南風原町議会議員選挙の議決
1977 昭和52年	12月1日 創立50周年記念式典・祝賀会開催	12月22日 南風原町議会定例会で南風原町議会議員選挙の議決	1993 昭和68年 南風原町議会議員選挙の議決
1976 昭和51年	12月1日 創立50周年記念式典・祝賀会開催	12月22日 南風原町議会定例会で南風原町議会議員選挙の議決	1994 昭和69年 南風原町議会議員選挙の議決
1975 昭和50年	12月1日 創立50周年記念式典・祝賀会開催	12月22日 南風原町議会定例会で南風原町議会議員選挙の議決	1995 昭和70年 南風原町議会議員選挙の議決
1974 昭和49年	12月1日 創立50周年記念式典・祝賀会開催	12月22日 南風原町議会定例会で南風原町議会議員選挙の議決	1996 昭和71年 南風原町議会議員選挙の議決
1973 昭和48年	12月1日 創立50周年記念式典・祝賀会開催	12月22日 南風原町議会定例会で南風原町議会議員選挙の議決	1997 昭和72年 南風原町議会議員選挙の議決
1972 昭和47年	12月1日 創立50周年記念式典・祝賀会開催	12月22日 南風原町議会定例会で南風原町議会議員選挙の議決	1998 昭和73年 南風原町議会議員選挙の議決
1971 昭和46年	12月1日 創立50周年記念式典・祝賀会開催	12月22日 南風原町議会定例会で南風原町議会議員選挙の議決	1999 昭和74年 南風原町議会議員選挙の議決
1970 昭和45年	12月1日 創立50周年記念式典・祝賀会開催	12月22日 南風原町議会定例会で南風原町議会議員選挙の議決	2000 昭和75年 南風原町議会議員選挙の議決
1969 昭和44年	12月1日 創立50周年記念式典・祝賀会開催	12月22日 南風原町議会定例会で南風原町議会議員選挙の議決	2001 昭和76年 南風原町議会議員選挙の議決
1968 昭和43年	12月1日 創立50周年記念式典・祝賀会開催	12月22日 南風原町議会定例会で南風原町議会議員選挙の議決	2002 昭和77年 南風原町議会議員選挙の議決
1967 昭和42年	12月1日 創立50周年記念式典・祝賀会開催	12月22日 南風原町議会定例会で南風原町議会議員選挙の議決	2003 昭和78年 南風原町議会議員選挙の議決
1966 昭和41年	12月1日 創立50周年記念式典・祝賀会開催	12月22日 南風原町議会定例会で南風原町議会議員選挙の議決	2004 昭和79年 南風原町議会議員選挙の議決
1965 昭和40年	12月1日 創立50周年記念式典・祝賀会開催	12月22日 南風原町議会定例会で南風原町議会議員選挙の議決	2005 昭和80年 南風原町議会議員選挙の議決
1964 昭和39年	12月1日 創立50周年記念式典・祝賀会開催	12月22日 南風原町議会定例会で南風原町議会議員選挙の議決	2006 昭和81年 南風原町議会議員選挙の議決
1963 昭和38年	12月1日 創立50周年記念式典・祝賀会開催	12月22日 南風原町議会定例会で南風原町議会議員選挙の議決	2007 昭和82年 南風原町議会議員選挙の議決
1962 昭和37年	12月1日 創立50周年記念式典・祝賀会開催	12月22日 南風原町議会定例会で南風原町議会議員選挙の議決	2008 昭和83年 南風原町議会議員選挙の議決
1961 昭和36年	12月1日 創立50周年記念式典・祝賀会開催	12月22日 南風原町議会定例会で南風原町議会議員選挙の議決	2009 昭和84年 南風原町議会議員選挙の議決
1960 昭和35年	12月1日 創立50周年記念式典・祝賀会開催	12月22日 南風原町議会定例会で南風原町議会議員選挙の議決	2010 昭和85年 南風原町議会議員選挙の議決
1959 昭和34年	12月1日 創立50周年記念式典・祝賀会開催	12月22日 南風原町議会定例会で南風原町議会議員選挙の議決	2011 昭和86年 南風原町議会議員選挙の議決
1958 昭和33年	12月1日 創立50周年記念式典・祝賀会開催	12月22日 南風原町議会定例会で南風原町議会議員選挙の議決	2012 昭和87年 南風原町議会議員選挙の議決

親子で学ぼう!

平成25年度

水道施設見学バスツアー

平成25年6月2日(日) 午前8時～午後4時30分頃まで



見学コース

①ギーザ地下ダム → ②摩文仁浄水場 → ③倉敷ダム → ④石川浄水場

対象者 ①南風原町、八重瀬町内の小学4年生から6年生までの児童で、親子(保護者)同伴での参加とする。

②本人もしくは親(保護者)が電話または、直接当企業団の窓口で参加申込みを行う。

③前回参加した方は対象外とさせていただきます。

締め切り 定員80名に達し次第、締切とさせていただきます。

参加費 無料

集合場所 南部水道企業団庁舎:八重瀬町字東風平1473番地2

応募期間 平成25年4月10日(水)～5月28日(火)

問い合わせ先 南部水道企業団 総務課 TEL 098-998-5018



第56回 水道週間

小・中学生図画コンクール作品募集

「復興の未来と生命 照らす水」

趣旨 毎年6月1日～6月7日までの期間は水道週間です。そこで南部水道企業団では南風原町、八重瀬町の小・中学校の皆さんに水道に対する理解を深め、限りある水資源への親しみを持っていただくことを目的にポスターの募集をおこないます。

募集期間 平成25年4月10日(水)～5月15日(水)(必着)

応募対象者 南風原町、八重瀬町の小・中学生

応募方法 作品は、原則として各学校でとりまとめ、南部水道企業団まで郵送もしくは持参してください。

審査区分・賞 (1)小学校低学年の部(1～3年生)

(2)小学校高学年の部(4～6年生)

(3)中学生の部

各部 【企業長賞】1作品 【優秀賞】3作品 【入選】7作品

○入賞作品については、副賞として図書カードの贈呈と最寄のスーパーマーケットなどでの展示を予定しております。

応募規定 (1)応募作品は、1人1作品とします。

(2)1校につき10枚以内とします。

(3)応募作品には、水の大切さを表した言葉を入れてください。

(4)用紙サイズは、画用紙四つ切り(380mm×540mm)とします。

(5)画材、色数は自由です。

(6)応募作品裏面に、学校名、学年、名前を記入してください。

(7)応募作品は、児童・生徒の自作で未発表のものに限ります。

企業長賞の作品をさらに全国のコンクールへ応募しました。日本水道協会全国簡易水道協議会日本水道新聞社共催厚生労働省後援の懸賞募集図画の部において、沖縄から南風原小学校の伊佐柚香さんが入選に選ばれました。



賞状を表彰する様子

NEWS

企業団ニュース

南部水道企業団の情報をお伝えします

議 会 議 決 事 項

✓平成24年 第4回定例会 (平成24年11月30日)

議案第8号

○平成24年度南部水道企業団水道事業会計補正予算(第3号)

原案可決

✓平成25年 第1回定例会 (平成25年2月27日)

議案第1号

○南部水道企業団布設工事監督者の配置基準及び資格基準並びに水道技術管理者の資格基準に関する条例の制定について

原案可決

議案第2号

○南部水道企業団水道事業再評価審査委員会設置条例の一部改正について

原案可決

議案第3号

○平成24年度南部水道企業団水道事業会計補正予算(第4号)

原案可決

議案第4号

○平成25年度南部水道企業団水道事業会計予算(案)

原案可決

同意第1号

○次期企業長の選任同意について

原案同意



多和田企業長 お疲れ様でした



赤嶺雅和議員 (南風原町議会議員)

大城信彦議員が平成24年12月4日をもって南部水道企業団議会議員を辞職しました。それにともない、赤嶺雅和議員が後任として選出されました。



平成23年6月11日から南部水道企業団創立50年の節目の企業長として大役を務められ、平成25年3月31日に退任されました。多和田企業長は「水道事業というのは生活で欠かせないライフラインでありその仕事に誇りを持って取り組もう」とよく話しておりました。その



言葉どおり水道事業の施策に取り組み真剣な姿勢は良き手本となりました。ありがとうございました。

各町のニュースをおとどけします

あのまち、このまち



八重瀬町
八重瀬町キャラクター「やえせのシーちゃん」誕生

3月15日、町の公式キャラクター「やえせのシーちゃん」の発表が具志頭農村環境改善センターで行われました。昨年11月に公募。県内外から917点の応募があり、八重瀬町ブランド構築委員会、まちづくり委員会、町内での住民投票、県外イベント投票を経て、厳選に審査を行った結果、広島県の中本竹識さんの考案したデザインが選ばれました。



南風原町

いざというときに備えて津嘉山地区津波避難訓練
津嘉山地区で2月23日、津波避難訓練が実施されました。訓練には、同地区の区民や町関係者ら約350人が参加。沖繩トラフを震源とする大規模な地震が発生したことを想定し、避難場所の津嘉山小学校体育館へ区民らが続々と避難しました。避難訓練のほか、防災・減災啓発DVDの上映や救急救命の実演、給水訓練、炊出し訓練なども行われました。城間町長は「この訓練を機に、普段から防災への意識を持ちましょう」と区民に呼び掛けました。

消防団の誘導で避難する区民ら

アンケート 該当する項目にチェック・記入をお願いします。

- 面白かったコーナーを教えてください。(複数選択可)
- 企業長就任挨拶
- 水道週間 バスツアー参加者募集
- 平成25年度 決算公表
- 水道週間 画展作品コンクール
- 南部水道企業団組織
- 下水道への接続のお願い
- 平成24年 水質検査結果
- あのまち、このまち
- 特集 50周年記念事業
- 清ら水紀行
- 企業団ニュース

■ 企業団への意見

■ イラストの5つの間違いを見つけて、○で囲んで下さい。



5つのマチガイ探し

抽選で20名様に
図書カードをプレゼント

AとBを見比べて、マチガイを探してみてね。

- 応募締切：平成25年6月28日(金)当日消印有効
- 応募方法：本紙に添付されている応募ハガキのアンケートと5つのマチガイを記入し50円切手を貼って応募して下さい。

※当選は商品の発送をもってかえさせていただきます。



※ハガキに記入された氏名・住所・電話番号などの個人情報については、当選者への商品発送以外の使用をいたしません。

下水道のコーナー

南風原町・八重瀬町の下水道への接続お願い

下水道の役割と目的

下水道とは、みなさまの家庭や事業所等から流れ出た様々な汚水(水洗トイレ・台所・浴室・洗濯水・など)をまとめて処理し、きれいな水にしてから川や海に流す施設です。

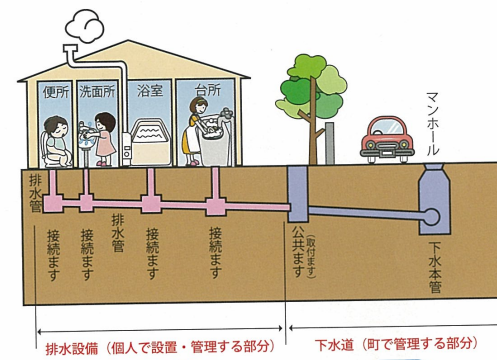
下水道接続はすみやかに

下水道が完成し、下水道の処理を開始すべき日から3年以内にくみ取り便所は下水道に接続しなければなりません。また、浄化槽などはすみやかに接続しなければなりません。

※すみやかにとは、概ね1年以内をいいます。

下水道接続工事(排水設備工事)

下水道接続工事をする場合は、必ず町より指定された排水設備工事指定店に工事を依頼して下さい。



下水道接続可能区域(供用開始区域)

～南風原町～

兼城・宮平(慶原除く)・山川・与那覇・宮城・新川の一部・津嘉山の一部(公共下水道)・神里(農業集落排水)

～八重瀬町～

後原・新城・具志頭の一部(農業集落排水)・港川・長毛・具志頭の一部(漁業集落排水)

※南風原町・八重瀬町共に貸付制度がありますので、お気軽にお問い合わせください。



下水道 つなげて安心 ちゃー願寿

問い合わせ先…南風原町 区画下水道課 庶務普及班 TEL:889-2508
八重瀬町 土木建設課 下水道班 TEL:998-1123



清ら水紀行

かー 拝所として残った井泉

アナカー、ミジクラ、ウフガー／南風原町喜屋武

人は水のないところで生活することができないため、古来、人々は井泉のまわりに集落をつくりました。そのため、古い井泉は神聖視され、集落の年中行事やその他の神行事でも重要な拝所となりました。

南風原町喜屋武の黄金森の西側にはかつてアナカー、ミジクラ、ウフガーという3つの古い井泉がありました。いずれも地域の人々の暮らしになくてはならない大切な水源であるとともに、年中行事の際の拝所でもありました。

数年前、これらの井泉があった場所に南風原町中央公民館・図書館が建設されることになったさい、喜屋武集落では古くから3つのカーを残そうと、それぞれの名を刻んだ石碑、香炉、カーの形をあらわしたコンクリート製の円柱を喜屋武農村公園の敷地内に移しました。

水道が普及した現在、水源としての井泉の役割はなくなりましたが、地域の伝統行事とともに今でも人々の心を潤しているのです。

お問い合わせ

- 水道料金に関すること
- 給水開始の受付並びに給水工事の監督及び検査に関すること

経営課

TEL 098-998-2151

- 工事に関すること
- 漏水に関すること

施設課、管理課

TEL 098-998-2897
840-7677

- 告示、又は広告に関すること
- 文書の収受に関すること

総務課

TEL 098-998-5018

郵便はがき

貼って
ください。
50円切手を

9010494

沖縄県八重瀬郡平良町東風平1473番地2

南部水道企業団
アンケート係

フリガナ		年齢
お名前		
住所	〒	
TEL	()	男・女
職業	会社員 主婦 自営業 アルバイト パート 大学生(短大・専門学校等) 高校生 中学生 小学生 幼稚園 その他()	

アンケートに答えて頂いた方の中から、
抽選で20名様に図書カードをプレゼントいたします。

八重瀬町、南風原町に在住している方のみ応募出来ます。1世帯1名様までの応募となります。

応募締切 平成25年6月28日(金)当日消印有効

※アンケートハガキは大切に保管し、本目的以外での個人情報への使用はいたしません。